

地域との温かいふれあいを通して育まれるもの

田井小に着任した教職員のほぼ全てが4・5月に発する言葉があります。それは....

「田井地区のみなさんは、本当に温かくて、笑顔が素敵で、快く学校に協力して
くださいますね！」

例えば、読み聞かせ、ふるさと学習、生活科や社会科の見学、工作活動、栽培活動、
環境整備活動、あいさつや見守り活動、その他児童の体験活動等、田井小では年間を通
して、地域の皆様に数え切れない程の教育活動にご協力やご参加をいただいています。

皆様との温かなふれあいが、田井っ子たちの心や体を健やかに育み、ふるさと田井へ
の愛着を高める大きな、大きな原動力になっています。

まずは、学校を代表して心からお礼申し上げます。

また、私たちがお礼をお伝えすると、関わってくださった地域の皆様が必ずおっしゃ
る言葉があります。

「私たちはできることをしているだけですよ。」

いつも「できることをしているだけ」とご謙遜されておっしゃいますが、「できるこ
と」のレベルが高過ぎて、私たちの想像を遥かに超える関わり方をしてくださっている
ことに、私たち教職員はいつも感謝の気持ちでいっぱいです。

では、「地域の方々に関わっていただくことによって、子どもたちの内面にどんな変
容があるのか？」について、できるだけわかりやすい言葉でお伝えできたらと思います。

それは、子どもが『ありがとう』の気持ちを実感しやすくなるということです。

保護者や教職員など、時間的にはより多く子どもたちと関わっていますが、その両者
は子どもたちと一緒に活動することが多いため、子どもたちが心から「ありがとう」と
実感する場面は意外と少ないのです。関係性が身近すぎるため、やってもらうことが当
たり前のように感じている面もあります。

しかし、子どもたちにとって、地域の方々は
自分たちのためにわざわざしてくださっている、
来てくださっていると思えるため、自然と「あ
りがとう」の気持ちを実感しやすいのです。

これは広く教育をとらえるうえで、とても
大切な視点です。

田井小では今後も地域の皆様や保護者の方々
としっかり力を合わせ「笑顔・挑戦・やり切る」
田井っ子を育てていきたいと考えています。

引き続きどうぞよろしくお願いします。



HOT TOPIC! みんなの心を1つに やり切った「市連合音楽会」

6月13日にアスパルで「雲南市連合音楽会」が開催されました。

ふれあい運動会後に本格的に練習を開始し、熱心に練習に取り組み、素晴らしい成長を見せてくれました。今年も音楽主任を中心に子どもたち1人ひとりに合わせた指導を行ったほか、長くご指導くださっている田中先生・菅原先生にさらに専門的にご指導いただきました。

日々の練習の中では、合奏も合唱も難しい部分がありましたが、声や音の出し方や強弱・テンポ等に加え、一音一音や一語一語を大切に曲や歌詞の意味を深く考え、心を1つにして発表するということに挑戦してきました。

前日には恒例の「公開リハーサル」を開催し、地域から多くの皆様に参加していただきました。子どもたちにとっては、本番に向けた成果を発表する場、普段とは異なる緊張の場でもありました。子どもたちが堂々と、楽しそうに発表する姿に、地域の皆さんからは温かいねぎらいとエールをいただき、大きな励みになったと思います。



ご指導いただいた先生方



前日の公開リハーサル



いよいよステージに



堂々とした学校紹介



難易度の高い「アフリカンシンフォニー」を、みんなの心を1つに合わせて演奏しました。



これまで教えてもらったことを大切に、ステージいっぱい田井っ子のすてきな歌声を響かせました。

そして本番当日。心地よい緊張感の中、スポットライトを浴びる子どもたち！

中には、「アスパルに着くまでは心臓が飛び出そうなくらい緊張していたのに、ステージに上がった瞬間緊張がスルスル抜けた」という人もいました。きっと、これまで練習したことや、みなさんからもらった応援を力に、気持ちを切り替えられたのだと思います。

田井小のみんなの心を1つに合わせ、素晴らしい合奏・合唱を披露することができ、会場からは一段と大きな拍手が送られました。ほっとした気持ちややり切った達成感でいっぱいだったことが子どもたちの笑顔からうかがえました。田井小の伝統の力、そして素直に懸命に挑戦し、やり切る田井小の子どもたちのたくましさを強く感じました。

また、田井小だけでなく、各校の工夫された発表を見聞きできたことも、子どもたちや教職員にとって貴重な機会となりました。どの学校も音楽会に向けて一生懸命向き合ってきたことが伝わる発表の数々だったと思います。特に、今年は吉田中校区の発表が午前の部にまとめられており、普段から交流する友達や先輩たちの姿を見られたことはとてもよかったのではと思います。

田井小の魅力的な活動

サツマイモの苗植えとサル対策



5月23日にさつまいもの苗植えをしました。
今年度から1～4年生が「さつまいも」と「米」を隔年でつくります。

地域の「さつまいも名人」の方のご指導のもと、マルチと防草シートを張ってから、イモ苗を植え、水やりをしました。最後に、賢いサルからサツマイモを守るために、畑全体をネットで覆いました。

昨年みたいに豊作だといいですね～！

1年生に市からタブレット端末を貸与

5月30日に1年生が学習で使うタブレット端末の「開封の儀」を行いました。市教育委員会のメッセージ動画を視聴した後、校長からタブレット端末を渡しました。

担当教員の説明を聞きながら、実際にタブレット端末を使ってみます。ミニ先生役は2年生！

マンツーマンでやさしくサポートしてくれる姿がとても微笑ましかったです。



ひまわり・たんぽぽ学級畑で夏野菜づくり



ひまわり・たんぽぽ学級では、トウモロコシ・ナス・トマト・オクラ・モロヘイヤなど、今年は数多くの夏野菜を育てています。

日々の水やりや観察記録のほか、鳥獣除け対策もがんばっています。

自分たちで何を育てるか決め、自分たちで種や苗を購入し、自分たちで世話をを行い、収穫した野菜で調理活動を行うという一連の活動をととても大切にしています。（将来の社会的自立のため）

吉田小の友達と市内社会科見学

6月5日に両校の3・4年生が「市内社会科見学」に出かけました。吉田町の道の駅、掛合町と三刀屋町の町並み、市役所、木次町商店街等の見学に加え、木次線に乗車して市内を移動する経験もしました。

天候もよく、元気に、熱心に社会科見学を行うことができました。



吉田小の友達と平和学習

6月3日に両校の5・6年生が市の偉人「永井隆博士」を通した平和学習を行いました。

今回は、「永井隆記念館」、「生い立ちの家」、「永井博士の母校、旧飯石小」へ出かけ、学習しました。

子どもたちからは「永井博士が平和のためにどんなことをされたかよくわかった。」や「永井博士が雲南市で育ち、子どもの頃の性格や人柄を知ることができた。」などの感想発表があり、よい学習ができました。



しゃぼんだまタイム

今年度も読み聞かせボランティア「しゃぼん玉の会」の皆様にお世話になり、毎週水曜日の朝に読み語りをいただいています。

子どもたちは、このしゃぼんだまタイムが大好きで、毎回、絵本や地域の方々との出会いを心待ちにしています！

今年度は11名の皆様にお世話になっています。よろしく願います。（校長・教頭もメンバー参加しています。）



プール掃除のお礼



6月9日には、全校でプール掃除を行いました。今年も強力な助っ人である「プール掃除名人」6名の方にお世話になりました。

おかげさまでプールサイド、プールの側面、底面など隅々まできれいにできました。

今年度は6月26日から水泳指導を行う予定です。

地域のみなさま、いつも温かく学校を支えてくださり、ありがとうございます！！

今後の主な行事予定(～7/31)

《6月》

- 25日 授業公開日 PTA救急法講習会
修学旅行保護者説明会（5・6年保護者）
- 26日 食の学習（低・中学年） プール開き
- 27日 市戦没者追悼式参加 高学年

《7月》

- 1日 スーパーマーケット見学 中学年
- 2日 租税教室 高学年
- 3日 笹巻づくり（学校支援） 低学年
- 8日 小小交流川遊び 低学年
- 9日 吉田地区特別支援学級合同学習
ひまわり・たんぽぽ学級
- 17日 給食終了
- 18日 終業式
- 23日 個人面談

田井小学校ホームページのお知らせ

田井小学校

